



平成30年9月27日
海上保安庁

ロシア及び国内関係機関と油防除実働訓練を実施

-北西太平洋地域海行動計画（NOWPAP）の枠組みを活用-

海上保安庁は、北西太平洋地域海行動計画（North West Pacific Action Plan）の枠組みのもと、ロシア及び国内関係機関とともに、洋上でタンカーと貨物船が衝突し、海上に大量の油が流出した想定の下、油防除実働訓練を実施します。

1 油防除実働訓練の日時及び場所

日時：平成30年10月3日（水）午後1時～午後5時

場所：舞鶴沖（島陰湾）

2 訓練参加機関及び参加勢力

- (1) 海上保安庁：巡視船艇4隻、回転翼航空機1機
機動防除隊、機動救難士
- (2) 北陸地方整備局：大型浚渫兼油回収船「白山」
近畿地方整備局：港湾業務艇「きのかぜ」
- (3) 京都府警察舞鶴警察署警備艇「ゆら」
- (4) 京都府漁業協同組合所属漁船2隻
- (5) ロシア国家海洋河川汚染防止海難救助調整庁救助船「IRBIS」

3 油防除実働訓練概要

洋上でタンカーと貨物船が衝突、海上に大量の油が流出した旨の想定により、関係機関と連携のうえ次の訓練を実施する。

- (1) 機動防除隊によるガス検知及び巡視船による人命救助訓練
- (2) 機動救難士による漂流者吊上げ救助訓練
- (3) 巡視艇等による油処理剤散布及び航走攪拌訓練
- (4) 巡視船による放水及び航走攪拌訓練
- (5) IRBIS、白山、巡視船による浮流油回収訓練

4 主な参加船艇について

- 巡視船だいせん

舞鶴海上保安部所属

全長：105.0m

幅：15.0m

総トン数：3,100 トン



- 巡視船わかさ

舞鶴海上保安部所属

全長：92.0m

幅：11.0m

総トン数：1,250 トン



- 巡視船おき

境海上保安部所属

全長：96.0m

幅：11.5m

総トン数：1,500 トン



- 白山

全長：93.90m

幅：17.00m

総トン数：4,185 トン



- IRBIS (イルビス)

全長：81.37m

幅：15.96m

総トン数：4,013 トン

